名古屋

情報は名古屋デスクへ
TEL052(561)5212
FAX052(561)5207
購読のお申し込み
0120・605・1231
0時～18時（日・祝日除く）
WEBでのお申し込み
http://www.chukei-news.co.jp

パチンコで機能トレーニング

豊丸産業、介護施設に提案

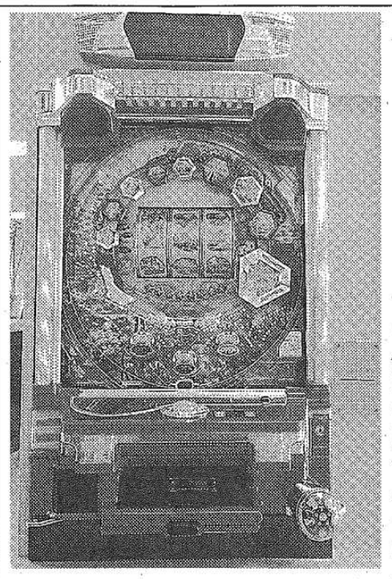
パチンコ機メーカーの豊丸産業（本社名古屋市中村区長戸井町、永野光容社長、電話052・452・8111）は、福祉向けパチンコ「トレパチ！」を開発、福祉事業へ参入した。パチンコに機能トレーニングの要素を付加したもので、21日から名古屋市内で開催される国際福祉健康産業展「ウェルフェア2015」に出展するのを皮切りに、介護施設への提案を進める。年間1500台の導入をめざす。（渡部雄平）

永野光容社長

同社は、パチンコファンの減少に危機感を抱き「進展する高齢化社会の中で、パチンコメーカーの技術を生かすことができないか」（永野光容社長）との思いから、福祉向けパチンコの開発に着手していた。

開発したトレパチ！は、福祉利用向けに、機能トレーニングの要素を付加したパチンコ機。脳科学や作業療法の専門家の意見を参考に商品化した。楽しみながらパチンコをすることで集中力が高まるほか、ボタンで図柄をそろえるなど機能トレーニングによって脳を刺激、認知症予防につながるという。

また、福祉現場での使用を前提としており、安全対策も行っている。高齢者のパチンコ玉の誤飲を防ぐため、パチンコ機の上皿にカバーを装着し、玉の排出が


福祉向けパチンコ「トレパチ！」

ない循環式にした。さらに、防音パネルを設置、消音コーティングを施した専用の玉を使用することで、静音化対策も行っている。担当者が福祉現場を訪問し、定期的にメンテナンスも行う。

同社は、デイサービスセンターなどの介護施設に向けて提案を進めていく考えで、導入しやすいようレンタルで展開する。基本料金は1台当たり月額約2万円で、導入台数や期間に応じて割安に設定する。

ウェルフェア2015などの展示会に出展するほか、トレパチを載せた移動展示車を導入し、全国の介護施設に向けてPRする。

永野社長は「楽しみながらトレーニングできるツールとしてトレパチを知ってもらい、社会貢献性の高い福祉事業を拡大していきたい」と話している。

福祉健康と防災の最新技術一堂に

ポートメッセで開催

［ウェルフェアエア］［ライフガード］

名古屋市や愛知県などで構成する名古屋国際見本市委員会は21日、名古屋市港区のポートメッセなごやで、福祉健康と防災、減災、危機管理に関する展示会を同時に開幕する。関連する最新の技術や機器、サービスを紹介するほか、セミナーも数多く用意する。

国際福祉健康産業展「ウェルフェア2015」は今回が18回目。146の企業・団体が出展する。新企画として、福祉健康市場に参入を目指す企業を対象にしたブースや、大学など研究機関の研究シーズを提案するブースを新設する。

また、有料老人ホームなどを紹介する施設展や、人生をより良く終えるために事前に葬儀方法などを考える「終活」に関するコーナーも設ける。講演会やセミナーは、最新医療や福祉関連ビジネスなどをテーマに30以上そろえる。

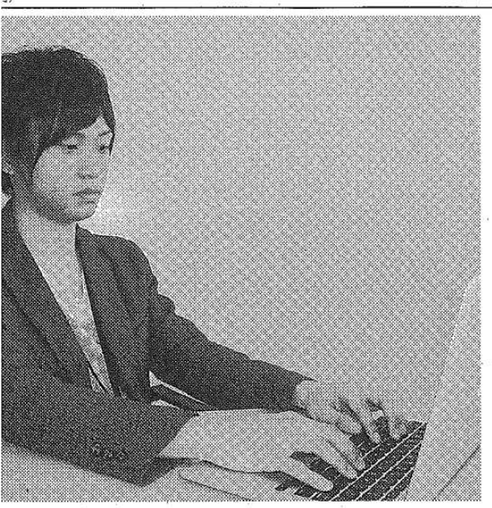
一方、防災・減災・危機管理展「第3回中部ライフガードTEC2015」は、想定される南海トラフ地震に対してハード、ソフトの両面から備えるねらい。140の企業・団体が出展する。対象分野は、インフラ整備や長寿命化などの地震・防災対策、業務基盤のITシステムにおけるBCP（事業継続計画）・危機管理対策、減災対策としての労働安全衛生。

セミナーは、地震噴火や、BCP策定（情報通信技術）のテーマを予定。

会期はウェルフェアが3日、ライフガードが2日まで。いずれも入場は（ライフガードは

興味を限定せずに行動を

エンターテインメント事業とライフスタイルサポート事業の二つの事業を展開するエイチーム（名古屋市西区、http://www.a-tm.co.jp）で、WEBディレクターとして活躍するのが、高村友（たかむら・ゆう、25歳）さんだ。


▶プロフィル　静岡市出身。高校卒業後、名古屋WEB系の技術を学ぶ専門学校に進学。その後、エイチームでアルバイトし、2012年に入社。翌年、転車通販サイト「cyma-サイマ-」に立ち上げら参加。

エイチーム
高村 友さん

エンターテインメント事業では携帯電話やタブレット端末向けゲーム、デジタルコンテンツの企画・開発・運営、ライフスタイルサポート事業では日常生活に密着した比較サイトや情報サイトなどの企画・開発・運営を手掛けている。高村さんは、ライフスタイルサポート事業の自転車通販サイト「cyma-サイマ-」（http://cyclemarket.jp/）の企画・開発・運営を担当する。レイアウト、配色といったWEBデザインから事業計画、数字分析、商品の価格設定、文章などを考えるのも仕事。

お客さんが何を求めているか、どうすれば見やすいか、どうすれば自転車を買ってもらえるかを常に考えている。

「高校時代にインターネットにハマった」という高村さん。パソコンの先にいろいろな人がいて、知らない世界が広がり、欲しい情報にすぐアクセスでき、取捨選択できるところに魅力を感じた。

◇　◇

高校卒業後、IT業界の勉強会などに参加。ただきれいで見やすいデザインにするだけではなく、人がアクセスしてアクションを起こしたいと事業にならないんだ。

また、IT業界だけでなく、いろいろな分野の人の生活を良くするために携わる人たちには自分の意志が明確にあり、すなわち、世の中が多く、それをITできるという思いのためのWEBサイトをくろうと考えた。にするまでは大変で後は突き進んでいた。

世の中にはいろいろある半面、いろいろものもあふれていさんは言い切る。くかは、経験や体

ITで世の中の課題を解決

◆緑が茂る遊歩道で散歩

なごや